

異分野(社会・地域)連携コーディネート実践研究

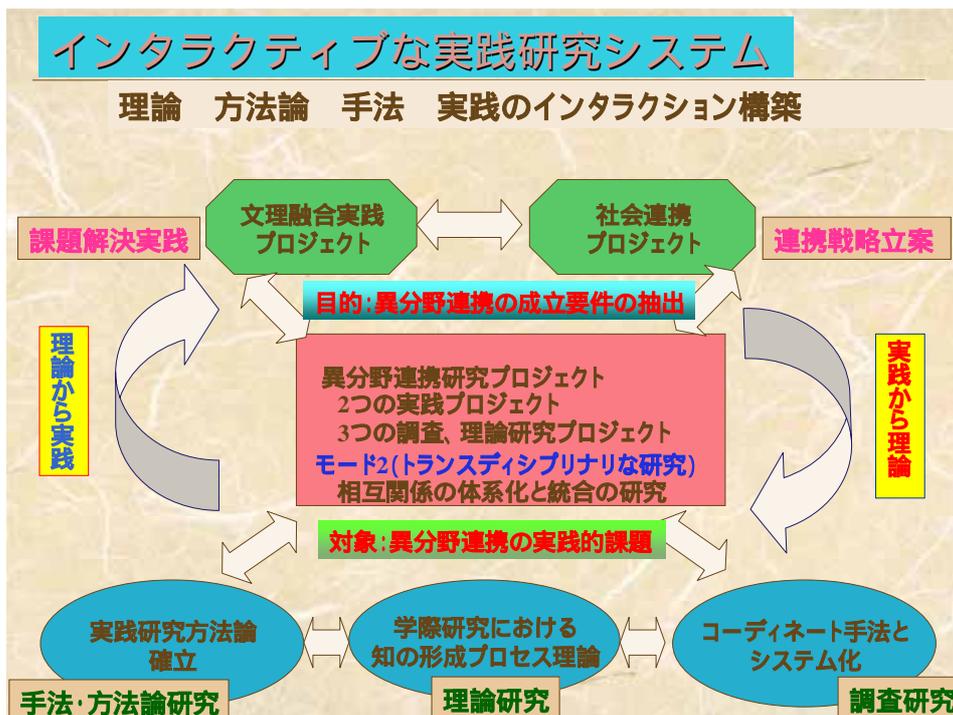
科学技術開発戦略センター・プロジェクト SC5

代表者：立瀬剛志（科学技術開発戦略センター・拠点形成研究員）

研究概要

価値多様な知識社会において、学術的知識は実践課題の具体的解決の中で融合されなければならない。この課題を科学知識の実践への適応プロセスの中で「価値多様化社会」「実践としての研究」という視点から探究する。現存する実践的且つ学際的な学術研究の知識体系を明確にし、異分野連携の手法をも含めた理論から実践への横断的な研究の分析を通して、科学技術分野における分野横断の戦略研究を推進する。

1. 異分野における知のコーディネータの役割を明確にし、知識通訳実践モデルを構築
2. 学際研究における知の発展プロセスを追い、学際研究が成立する要件と方法を体系化
3. 実践のための研究を体系化し、知識統合という視点で実践研究の「場」をデザイン



研究体制

- 学内研究者：小林俊哉（科学技術開発戦略センター助教授）
：伊藤泰信（知識科学研究科助教授）
：未永聡（知識科学研究科助手）
：吉永崇史（知識科学研究科博士後期課程）
- 学外協力者：岩崎敬（東京大学先端科学研究センター）
：西山健介（日本政策投資銀行北陸支店）
：北陸ライフケアクラスター研究会